

脅威再び、「歴史の逆転」

経済は悪化の一途へ

東レ経営研究所顧問 森本 忠夫氏

ソ連経済は一段と悪化し、国境経済の移行にても現段階ではペーパー・プラン(机上の計画)の域を出ていない。不安が増幅されるのは必至だ。

先ごろ中央委員会で決定された新連邦条約が、軍などの場経済移行の前提としてきた。ソ連経済の悪化は、恐らくも崩れ去ったわけだ。

今後のソ連経済は当然、悪化の一途をたどる。市場経済の移行という最悪のシナリオは、恐らくも避けられない。



この七月の先進国首脳会議(ロンドン・サミット)を前に、ソ連の国民生活(GNP)は前年比10%程度のマイナスに落ち、インフレーションは年率10%に達している。これは、ソ連の経済が、戦後最悪の状況に陥っていることを示している。

ソ連の経済は、戦後最悪の状況に陥っている。これは、ソ連の経済が、戦後最悪の状況に陥っていることを示している。

軍内部の動き焦点

クレー 大きい失敗の可能性

ハワード・ホワイ・ロンは、ソ連の大統領を支持している。彼は、ソ連の大統領を支持している。彼は、ソ連の大統領を支持している。

ソ連の大統領は、ソ連の大統領を支持している。彼は、ソ連の大統領を支持している。彼は、ソ連の大統領を支持している。

ゴルバチョフ

「核戦争の脅威の完全な一掃を目標とする」(1985年3月11日、党大会演説)

「地球を核の破局から救う」(1986年8月18日、ソ連の一方的核実験凍結の延長を発表)

「戦争は悪い、というあな」(1987年1月、長野県中野市の中学生村松幸子さんへの演説)

識者座談会

背景

ゴルバチョフ・ソ連大統領失脚のニュースが世界を駆け巡った十九日、本社は中嶋雄雄東京大教授、村上隆ソ連東欧経済研究所調査部長、秋野豊秋野大助教授の三人のソ連専門家による緊急座談会を開き、クレーターの背景、ソ連の勢力が横並びで二層になれた。ゴルバチョフは七月にそれらの勢力を処分するも、夏休みで最高指導者がいない時にクレーターを起すというのには、われわれは逆転が心配だ。

巻き返し市民次第

中嶋 氏

西欧に難民恐れ 流出の恐れ

秋野 氏

秋野 氏

秋野 氏

市場経済先送りへ

村松 氏

秋野 氏

秋野 氏

秋野 氏

国際関係

秋野 氏

ゴルバチョフ大統領失脚



19日、モスクワ市のロシア共和国政府ビルの前で戦車の上に立つて人々に抵抗ストを呼びかけるエリツィン同共和国大統領＝AP

秋野 氏

秋野 氏

秋野 氏